

特集“がん検診”

みなさん、がん検診を受けていますか？

一定年齢以上の方には、お住まいの市町や職場などから、がん検診の受診案内が届いていると思います。

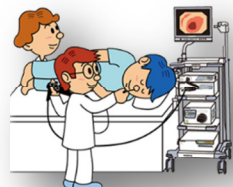
広島県ではがん検診受診率50%を目標としていますが、近隣の市町の受診率は、数パーセントから高くても20～30%と目標を大きく下回っています。

当院では、平成25年度から専用控室の整備や専任看護師の配置など各種健康診断やがん検診に力を入れており、受診件数も増加してきています。当院では5つのがん検診すべてを実施していますので、ぜひご相談ください。

がん検診の結果、胃や大腸の精密検査が必要とされた方は内視鏡検査を行います。当院では平成25年度に内視鏡検査ステーションを立ち上げ、鼻からカメラを挿入する経鼻内視鏡を増設するなど検査体制を充実しました。内視鏡検査ステーションでは、検査だけでなく早期のがんやポリープの切除なども実施しており、さらに内視鏡での治療が困難な場合でも、ベテラン専門医による外科手術での対応が可能です。

★この1月さらに「経鼻内視鏡」1台を更新予定です！
今まで以上に高画質で精度の高い検査が行えるようになります。

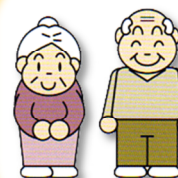
明日の健康を守るため、定期的ながん検診や各種健康診断の受診をおすすめします。



肺炎球菌ワクチン接種のすすめ

肺炎球菌はのどや鼻に入る細菌であり、肺炎や中耳炎などを引き起こします。肺炎球菌による肺炎は成人肺炎の25～40%を占め、とりわけ高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。75歳以上になると、肺炎による死亡率は男女ともに急激に増加することから、体力の弱った高齢者での肺炎球菌による肺炎の重篤化が問題になっています。肺炎球菌には約90種類の型がありますが、肺炎球菌予防ワクチンの接種により、成人で病気を引き起こしやすい23種類の型に対して免疫をつけることができます。1回の接種で少なくとも5年以上免疫効果が続き、肺炎球菌による感染症の80%を防ぐことができます。また免疫ができると、肺炎にかかっても軽い症状ですむ場合があります。予防接種を、ご希望の方は、主治医にご相談ください。

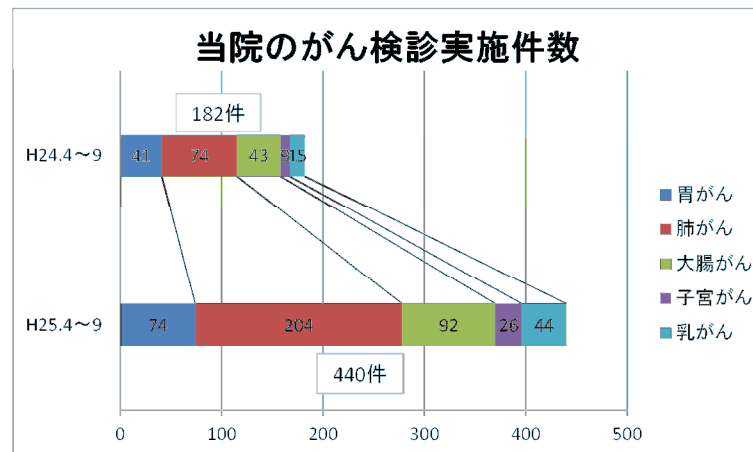
また公費助成につきましては、お住まいの地域によって対象年齢・手続き等、異なりますので1階総合案内または、医療相談窓口まで、お気軽にお問合わせください。



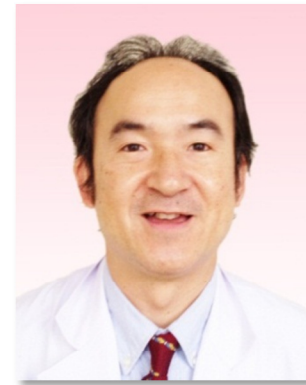
- 次のような方に接種をお奨めします
- 高齢者（65歳以上の方）
 - 腎不全や肝機能障害のある方
 - 心臓や呼吸器に慢性疾患のある方
 - 糖尿病の方

平成24年度がん検診受診率（%）

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
東広島市	14.5	20.3	24.3	30.0	28.6
大崎上島町	13.9	20.8	21.0	21.9	24.9
竹原市	4.4	13.7	16.9	21.6	23.3
広島県目標	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0



副院長新年の挨拶



副院長 後藤俊彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか？さて今回は固い内容ではなく、私の趣味である音楽について書かせていただきます。

兄の影響もあり中学1年からギターを始めた私は途中数年間触らない時期もありましたが足かけ40年近くギターと接して参りました。日々練習に精を出したのは最初の数年でしたが、この頃に覚えた曲は今でもほぼ完璧に演奏できるから不思議です。高校や大学の時に覚えた曲は現在ほとんど演奏できないのです！それはさておき音楽にはジャンルが何であれ癒しの力があるといわれています。私もその力を信じており、安芸津病院ではこの癒しの力をもって医療以外の方法でも皆様との連携を強化できるはずであるとの思いから夏祭り、火とグルメの祭典に音楽面からも積極的に参加し、同時に院内クリスマスコンサートにも力を入れております。

さらに医療公開講座の中休憩ではオリジナルフラダンス、音楽健康体操を安芸津病院から発信しております。時には救急隊の方に声をかけドラムを叩いていただきバンド形式で軽音楽を演奏することもあれば、外科西本先生が素晴らしいテクニックでクラシックピアノソロを演奏してくれます。さらに看護師さんはハンドベルで民謡やクリスマスソングを演奏してくれます。上手・下手はこの際こだわらないでください。ただ多彩なジャンルの音楽を提供できるのも安芸津病院音楽隊(?)の特徴の1つです。当初数人から頼りなく始まった試みですが、現在では多くの同好の士がイベントへの参加を快諾してくれており音楽の持つ力を再認識しております。皆様もカラオケでも大正琴でも篠笛でも何でもいので音楽に触れられ、リフレッシュされてみては如何でしょうか？

最後に安芸津病院を今年も何卒よろしくお願いいたします。



門松お飾りいただきました

正月には、各家々に訪れる年神様（としがみさま）をお迎えしてお祀りします。年神様とは、豊作や家内の安全を守る神様であり、ご先祖様でもあります。その年神様が訪れる目印として、門松をお飾りします。今年も地域の方のご支援により安芸津病院も来院される全ての方々に安全・安心な医療が提供できるよう祈願し、門松をお飾りいただきました。



編集後記

明けましておめでとうございます。

今年も皆さまが楽しみにしていただける「四季だより」にしていきたいと考えています。よろしくお願いします。

安芸津は降雪量の少ない温暖な所ですね。大雪の降る田舎育ちとしては、雪が天から舞い落ちてくると『太郎をねむらせ、太郎の屋根に雪ふりつむ、二郎をねむらせ、二郎の屋根に雪ふりつむ・・・』昔からこの詩を想いだし不思議と眠くなります。魔法の詩だと思いませんか？魔法にかかり、雪道に足を取られないように、冬を過ごしましょう。



副院長 重松静香